



森と私たちの暮らしの関係

考えたことはありますか？

森林と私たちの関係
「森」という言葉から何を連想するでしょうか。癒しを求める場所。いろいろな動物や植物が生息する聖域――。

森林は、都会からは遠い、私たちの暮らしとは普段は関係のないものと感じるかもしれません。しかし実は、私たちの毎日の生活は多くの森のめぐみに支えられています。たとえば、身近なテーブルやベッド、本棚などの家具、家のフローリングや柱、毎日使う紙製品など、多くのものが木を原料にしています。ではこれらの木製品はどこから来たのでしょうか。家具や紙製品を買う時、デザ

森林減少の原因の一つに「違法伐採（法律に反して伐採されること）」があります。違法伐採が続くと、守るべき貴重な森林もなくなってしまいます。

木が切られて、運ばれ、製品になってお店に並ぶまでは、多くのステップがあります。今はそれがグローバルな規模で行われているために、遠い海外の原産地から私たち消費者のもとに製品が届くまでの間の情報は、とても見えにくくなっています。私たちが、もし木材製品を通じて無意識のうちに関わっているとしたら……とても悲しいことです。

食品のトレーサビリティは、食の安全ということから重視されてきています。同じように木材製品についても、トレーサビリティについて考えてみませんか？ 木材の流れを明らかに、持続可能にするために、私たちフェアウッド・パートナーズは活動しています。

世界の森は今
日本は国土の約70%が森に覆われた世界有数の森林大国です。しかし私たちが日々使う木材・木製品の8割は海外から輸入されています。そして世界では、毎年、北海道の面積と同じぐらいの森林が減少しています。5年間で日本が一つ消える位のスピードで森が消えているのです。

森林がなくなることは、森に生きる多様な生き物や、地域の人びとの生活までも脅かします。また

本来、森は成長するものなので、適切に管理して「持続可能」な範囲で利用されていけば、森林再生が行われ、木材を使い続けることができます。フェアウッドを選び、使うことで、世界の森を守ることもができるのです。

フェアウッド・コンシューマーになるう！

消費者として、世界の森を守るためにできることはなんでしょうか。政府は、2006年から国などが調達する木材や木材製品については、合法性や持続可能性が証明されたものを購入しなければならぬという措置を導入しました。しかし、これは木材の市場シェアのわずか約2%にすぎません。ですから、私たち一人ひとりの消費行動が大切です。

心がけることとしては、たとえば、①余計なものを買わない。買

ったものは長く使う ②中古品、廃材、古紙を選ぶ ③出所の不明なものを買わない ④近くのものを選ぶ（地産地消） ⑤認証マークのある製品を選ぶ ⑥会社の方針を見て選ぶなどがあります。

そして、木製品を買う時や、いつか家を建てる時には、ぜひメーカーに「この木材はどこから来たのですか？ その森林は、持続可能な管理をされていますか？」と聞いてみてください。私たち消費者が環境や森林の問題に関心があり、持続可能な森林の管理をサポートしたい、というメッセージを伝えることが、木材を大量に輸入し販売している企業を動かす、世界の森林破壊にストップをかけることにつながるのです。

ぜひフェアウッド・コンシューマーになって、持続可能な森林の管理を支え、世界の森を守る力になってください。

映像教材 『人と木～世界の森林を守るため、今私たちにできること』※

世界の森林減少と私たちの暮らしのつながりについて学べる環境教育用の教材を作成しました。

DVD (20分) に解説書が付き、対象は中学生以上、無料で配布しています（送料は申込者負担）。講師を派遣する出前講座（無料）も実施しています。森や環境に関心のある市民グループなど小規模でも構いません。お気軽にお問い合わせください。

詳細URL：(ウェブ上で視聴もできます)
www.gef.or.jp/activity/forest/world/dvd_hitotoki.html



※この教材は、フェアウッド・パートナーズが環境省と実施している「木材調達のグリーン化普及啓発キャンペーン」の一環として作成したものです。

木の流れから、未来をつくる。
FAIRWOOD PARTNERS
フェアウッド・パートナーズ
フェアウッド・パートナーズ
<http://www.fairwood.jp>
E-mail: info@fairwood.jp
Tel: 03-3813-9735
(地球・人間環境フォーラム内フェアウッド担当まで)

フェアウッド・パートナーズは、
(財) 地球・人間環境フォーラムと
国際環境 NGO FoE Japan の共同プロジェクトです。